

# 「地方創生整備推進交付金（港整備交付金）」を活用した地域再生計画 （長崎県壱岐市及び平戸市の区域の一部）

## 壱岐・平戸の相互供給による販路拡大計画

作成主体	長崎県
区 域	長崎県壱岐市及び平戸市の区域の一部 （勝本港、郷ノ浦港、平戸港、度島漁港、 新大久保漁港、堤漁港、猪渡谷漁港）
計画期間	R1～7年度



勝本港  
（作業スペース不足、転落の危険性）



平戸港  
（浮棧橋の老朽化）



度島漁港  
（突堤の越波状況）



度島漁港  
（-2m物揚場の浸水状況）

### ◆背景

- ・地元への観光消費額につながりにくい状況
- ・漁獲物の安定した供給体制の確保が課題
- ・既設施設の老朽化

### ◆目標

・勝本港（地方港湾）、郷ノ浦港（重要港湾）、平戸港（地方港湾）の港湾施設及び度島漁港（第2種）、新大久保漁港（第1種）、堤漁港（第1種）、猪渡谷漁港（第1種）の漁港施設を整備し、高速船利用者のバリアフリー化や、就労環境の改善及び安全性の向上を図るとともに、水産物の安定的な確保に寄与し、利便性・安全性・満足度の向上へつなげる。加えて地域の観光施設の一部としての機能を発揮することから、観光客の集客等、競争力強化が期待される。さらに、壱岐のマグロ、ウニ等と平戸のアゴ、かまぼこ等のそれぞれの特産物を相互供給することで、両地域の販路拡大を図る。

#### 【数値目標】

- ・主要観光施設の利用者数の増加  
41,730人/年（H29） → 44,711人/年（R7）
- ・平戸瀬戸市場の売上額の増加  
954百万円（H29） → 976百万円（R7）



### ◆取組

#### ○港湾施設及び漁港施設の整備

- 港湾施設 物揚場、浮棧橋、道路（改良）、浮棧橋（改良）、可動橋（改良）、防波堤、防波堤（改良）、泊地（改良）
- 漁港施設 突堤（改良）、物揚場（改良）、岸壁（改良）、緑地（改良）

#### 【港整備交付金】

総事業費 3,379百万円（うち国費1,946百万円）